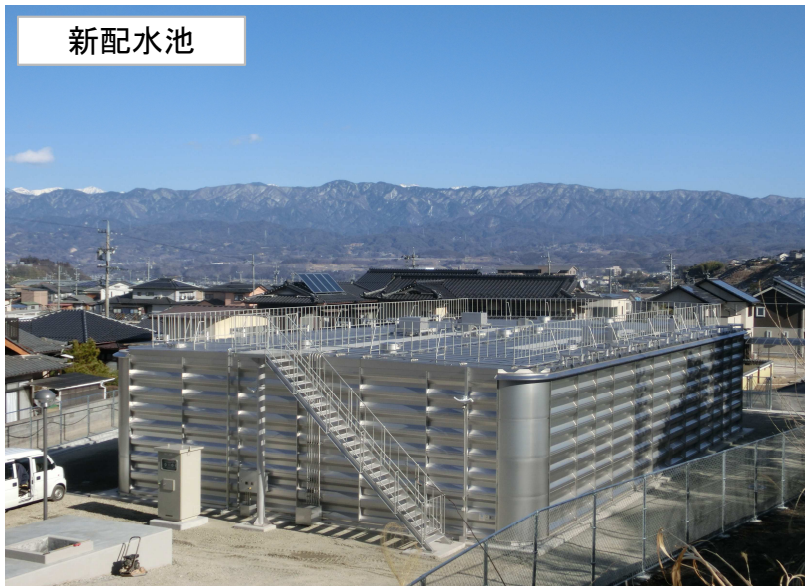


新鼎配水池の運用開始について

上下水道局 水道課



1 概要

鼎配水池は、鼎の下段、運動公園通りから東側のエリア、給水戸数2800戸余りの給水を担う重要な配水池です。旧配水池は昭和47年建設の鉄筋コンクリート製で、老朽化が進み、漏水も発生している状況でしたので、水道ビジョンに基づき平成26年度より更新事業を行ってきました。新配水池は、住宅密集地に位置し道路幅員も狭隘であるため、資材搬入に支障が少なく工事期間も短く、また維持費用も安価なステンレス鋼板製(内寸 14.0m×12.0m×4.0m(H)×2槽 容量 1,300m³)にて整備を行いました。新配水池は耐震性に優れ、災害時の給水拠点としても想定しています。

3月中旬より、新旧2池による配水を実施し、運転に不具合のないことを確認の上、4月に切り替えを行い運用を開始します。

2 所在地及び配水エリア



3 事業費	建設費	3億5,600万円
	用地費	2,700万円